

街ひと話

◆お絵かき交流会

☆さいたま

さいたま市丸ヶ崎町の春面幼稚園（荒井健司園長）の園庭で18日、障児と塗装工職人のお絵描き交流会が開かれた。ものづくり大学（行田市）デザインアート部の学生10人も絵画指導の支援に駆け付けた。

NPO（非営利組織）



「匠リニューアル技術委員会」に所属する職人が

障児らに夢をプレゼントしようと呼びかけた。

参加した障児90人は、秋晴れの下、広い園庭で職人や大学生のアドバイスを受けて水性ペイントで木版に人気キャラクターのヒカチユウなどを描き上げた。写真。年長組の阿部愛ちゃん（6）は「上手に描けた。家に持ち帰り飾りたい」と満足そうに喜んでいました。